

授業科目名 <英訳>	現代史学(特殊講義) Contemporary History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 小関 隆					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2018・ 前期	曜時限	水4	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	アイルランド革命 (1913 ~ 1923年)										
【授業の概要・目的】											
今年度の授業では、1913 ~ 1923年の時期のアイルランドに生じた重大な変化を「アイルランド革命」と捉え、内戦の危機、第一次世界大戦、イースター蜂起、独立戦争、内戦、といった出来事を「革命」という一続きのプロセスの中に位置づけて考察する。「2つのアイルランド」を誕生させた「革命」には、現在に至るアイルランドの歩みを決定づける意味があった。行論にあたっては、アイルランドとイギリスの関係のみならず、アメリカやドイツの情勢にも留意する。											
【到達目標】											
アイルランドに固有の文脈においてだけでなく、イギリス、アメリカ、ドイツ、等も視野に収め、第一次世界大戦というグローバルな地殻変動の中でアイルランドという「小国」の動向を理解する能力を身につけること。											
【授業計画と内容】											
以下に掲げたテーマの各々につき、1 ~ 3回程度の授業を充てる予定である。 (1) アイルランド革命とはなにか? (1回) (2) 前史 (1回) (3) 自治法案と内戦の危機 (1回) (4) 第一次世界大戦 (2回) (5) アメリカとドイツ (2回) (6) イースター蜂起 (2回) (7) 独立戦争 (3回) (8) 内戦 (2回) (9) 革命以降のアイルランド (1回)											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
学期末のレポートによる評価を基本とする。											
【教科書】											
使用しない プリントを配布する。											
----- 現代史学(特殊講義)(2)へ続く -----											

現代史学(特殊講義)(2)

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学習(予習・復習)等]

以下の文献を参照することが望ましい。

小関 隆 『アイルランド革命：第一次世界大戦と二つの国家の誕生』岩波書店、2018年4月（刊行予定）。

(その他(オフィスアワー等))

今年度に関しては通年での受講は求めない。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。